

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ワンダー		
○保護者評価実施期間	令和7年1月10日		令和7年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20名	(回答者数) 19世帯
○従業者評価実施期間	令和7年2月15日		令和7年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	15名	(回答者数) 15名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月28日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童がのびのびと過ごせる十分なスペースがあり、運動する人や勉強する人、物作りをする人がストレスなく好きな事に集中出来る環境がある</li> <li>・小学生から高校生までそれぞれが楽しめる住環境が整っている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常に整理整頓を心掛け、机の配置やパーティションで仕切って遊ぶ場所と勉強する場所を確保している</li> <li>・クールダウンや一人で過ごせる部屋も完備している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が興奮しないよう落ち着く音楽をかけたり、自由時間はその子が集中して出来る事を促して、見守っている</li> <li>・さらに運動不足にならないよう館内で運動できるスペースを確保している</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の人数10人に対して、職員の人数を7~8人配置していて沢山の目を入れる事により児童間のトラブルや、怪我を未然に防ぐ事が出来ていて虐待防止にも繋がっている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの障害の特性に合わせて対応できるようにマンツーマンの時もあれば複数人と一緒に遊ぶ機会を作っている</li> <li>・子供達が楽しい気持ちになれるよう支援をしている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフ同士の連携や情報交換を行い、特性に合わせた支援ができるように配慮している</li> <li>・児童の自立に向けて、自分の事は自分で出来るように声掛けや見守りを強化していく</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎車5台を待機させ、児童を待たせる事なく、お迎えや自宅への送りをスムーズに行っています</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎車は清掃や消毒を常に行い清潔に保つ事が出来ている</li> <li>・送迎にミスが無いよう家族様への前日確認や学校へは変更があれば当施設への連絡をして頂くようお願いしています</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・余裕を持って送迎をする事により家族様とのコミュニケーションがもっと取れるようになればと思います</li> </ul>

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門性を持った支援員が少ない事からプログラムや学習支援の強化ができない</li> <li>・外部からの講師に依頼すると高額な費用がかかる為家庭の事情からそういった費用を請求しにくい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨今の人材不足により優秀な人材が入らず現状をキープしていくのが精一杯である</li> <li>・人件費も上がっており、書類の作成や雑用で子供達との関わる時間も限られている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修を行い、人材の育成に力を入れてそれぞれの従業員のスキルを上げてもらい支援に対する意識の向上を図ってもらう</li> </ul>
2			
3			